

2023年度 弥生博

木曜大学大学院

今年度の「木曜大学大学院」のテーマは【再考「弥生文化」】です。

館長 禰宜田 佳男 が当館第1展示室の6つのテーマについて最新の情報をまじえて講義します。

多くの方々の受講をお待ちしております。

テーマ 再考「弥生文化」

- 第1講 9月21日 水田稲作、いつどのように始まったのか？
(米づくりの始まり、弥生人)
- 第2講 10月5日 鉄器、どのように普及し社会はどう変わったのか？
(新しい技術の誕生)
- 第3講 10月19日 「倭国乱」、実態とその意義はどのようなものだったのか？
(ムラ・戦い・クニ)
- 第4講 11月2日 大陸の先進文化、社会はどのような影響を受けたのか？
(交流)
- 第5講 11月16日 弥生から古墳へ、古墳はどのように出現したのか？
(死とまつり)

計3講以上の聴講生には、受講認定証をプレゼント！

(なお、連続受講できなくても、そのつどお楽しみいただけます)

<詳細>

時間：午後2時30分～午後4時（午後2時から受付）

定員：130名

(当日先着順・開館時より整理券配付・午後2時より受付)

聴講料：無料（下記の入館料が必要です）

入館料：第1～2講 一般310円、
高大生・65歳以上210円

第3～5講 一般430円、
高大生・65歳以上330円

※中学生以下、障がい者手帳をお持ちの方と、
その介助者1名は無料

20名以上の団体は団体割引料金

※年間パスポート（年間共通入館券）もあります。

一般2100円、高大生・65歳以上1400円

第3～5講では秋季企画展「泉州地域の食と暮らし—^{もん}大阪産の宝庫—」を
同料金でみることができます。

ACCESS



JR 阪和線「信太山」駅下車西へ約600m
南海本線「松ノ浜」駅下車東へ約1,500m

【大阪方面からお越しの場合】
JR天王寺駅から和歌山方面行（阪和線）快速電車にご乗車になり、鳳（^{とまり}）駅で普通電車にお乗換えください。一部に、鳳駅まで快速、その後各駅にとまる「区間快速」もあります（くわしくは時刻表をご確認ください）。
大阪駅からお越しの場合は、「関空・紀州路快速」をご利用になると便利です。
鳳から3駅目が信太山（^{のび}）駅です。



国道26号「池上町」交差点南西角
P普通車72台（無料）



卑弥呼と
出会う博物館



大阪府立弥生文化博物館

大阪府和泉市池上町4-8-27 TEL.0725-46-2162

<https://yayoi-bunka.com/>

指定管理者：AKN 共同事業体